

(様式2(1))

事業所名 グループホーム琴音

目標達成計画

作成日: 平成 29年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	日々の申し送りや会議の中で身体拘束をしないよう話し合い研修をしている。それについての、明確な記録の在り方を考えていく。	日々の申し送りや会議の中で話し合った内容、研修の結果を分かり易く記録にまとめていく。	実践した結果を研修記録としてまとめていく。	12ヶ月
2	26	個別ケアの実践をしており、日々申し送りをし、職員全員で共有している。評価表の作成を考えていきたい。	評価のできるサービス内容の立て方も取り入れた介護計画の作成。	会議の中で、定期的に評価をしていく。	12ヶ月
3	32	医療機関との連携において、全職員が統一した内容の情報提供ができる様式の見直しを図る。	職員全員が先方の欲しい情報を的確に提供できるような様式を作成する。	会議の中で記入の説明をし漏れがないようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。